

【水の里の旅コンテスト2017 応募企画】

【一般部門】

一般社団法人 北びわこふるさと観光公社

びわ湖の水の恵みを感じてふれあう旅

観光地域：滋賀県長浜市

【日程】	1泊2日		
【実施時期】	春・夏・秋		
【催行人員】	25名（最少催行人員：15名）	【お勧めする旅行者層】	シニア層
【旅行代金】	35,000円 （大人1名）	【内 訳】	
		バス代：165,000円（2日間） 宿泊代：11,340円（1人当たり） 昼食代：2日間3,220円（1人当たり） 船代：1,500円（1人当たり） 菅浦ガイド代：600円（1人当たり） 入場料：900円（1人当たり） 保険代：195円（1人当たり）	
【企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント）】			
琵琶湖は京阪神の水がめとして、淀川水系1500万人の大切な水源です。今回のツアーでは琵琶湖の水源や琵琶湖に関連した様々な内容の体験、見学を行います。 琵琶湖北部に位置する「山門水源の森」は琵琶湖に水源として水を供給しています。実際に歩いていただき自然が守られている美しい景観を体感いただきます。野鳥観察、湖上より琵琶湖伝統漁法「エリ漁」の見学や、かくれ里菅浦集落の散策、西野水道の見学など琵琶湖に関連した様々な内容を通して琵琶湖の水の恵みや奥びわ湖の自然と文化、生活を知っていただきます。1日目の昼食は地元野菜をふんだんに使った「水源の恵みランチ」をご賞味。宿泊は、かくれ里で知られる菅浦の「奥琵琶湖を望む宿つづらお」。夕食は琵琶湖の食材を利用した和会席をお楽しみいただきます。2日目の昼食は湖北名物のうなぎのじゅんじゅん鍋をご用意します。 日本遺産に認定された菅浦は、奥びわ湖の急峻な湖岸地形に形成された独自の集落で、古くから湖上交通の重要な港として知られています。かくれ里とも呼ばれる集落を専門ガイド同行で見学します。 奥びわ湖の自然と水の恵みをたっぷり体感いただく2日間です。			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
○地元専門ガイド同行でサポート ○添乗員同行で安全管理を行う ○コース内の危険箇所を事前に調査し入念な準備を行う		○びわ湖の水源の森を歩いて自然と水の恵みを体感します。 ○他にはない「湖上タクシー」に乗ってびわ湖独特の漁法「エリ漁」を船頭さんの解説付で見学します。 ○夕食、昼食は琵琶湖の恵みと地元食材を使った内容をお楽しみいただきます。	
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
①奥びわ湖観光協会	資料提供	⑤湖国バス株式会社	バスの配車
②奥びわ湖ボランティアガイド協会	ガイド派遣	⑥ウッデイパル余呉	昼食
③奥琵琶湖を望む宿つづらお	専門ガイド派遣・宿泊	⑦道の駅湖北みずどりステーション	昼食
④湖上タクシー	エリ漁の解説	⑧	
【特記事項】			
【催行実績】	無し		

【 行 程 表 】

1日目	JR 長浜駅西口＝バス＝湖北野鳥センター(琵琶湖に生息する水鳥を見学)＝バス＝ウッディパル余呉(昼食)＝ 10:00 10:25 11:20 11:45 12:30 ＝バス＝山門水源の森(湿原を歩き貴重な動植物の自然観察)＝バス＝奥びわ湖を望む宿つづらお(泊) 12:55 16:00 16:30
2日目	お宿＝バス＝菅浦の湖岸集落散策(専門ガイド同行)…徒歩…菅浦郷土資料館(見学)…徒歩…菅浦港～湖上タクシー～竹生島遠望 8:30 8:35 10:00 10:10 ～～伝統漁法エリ漁を舟上より見学～湖上タクシー～尾上港＝バス＝道の駅湖北みずどりステーション(昼食と買物) 11:40 11:50 13:00 ＝バス＝つづらお崎湖底遺跡資料館(見学)＝バス＝西野水道(水害対策用トンネルを見学)＝バス＝JR 長浜駅西口 13:10 13:40 13:50 15:30 16:00(頃)

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【 湖北野鳥センター 】	【 山門水源の森 】	【 かくれ里菅浦 】
		
<p>【コメント】</p> <p>琵琶湖には多くの野鳥が生息しています。湖北野鳥センター周辺の湖岸では四季を通して沢山の野鳥が観察できます。夏の時期はカイツブリやカルガモなど野鳥センター前の浅瀬で見られ、この辺りの湖岸は琵琶湖の原風景とも言われています。</p>	<p>【コメント】</p> <p>約3万年の歴史を持つ、水源の森100選に選ばれた琵琶湖の水源の湿地帯を歩きます。水源を守るブナ林や貴重な湿生植物など見学します。森林や湿地帯を保全するために様々な試みが行われております。今回のツアーではそれも合わせて学んでいただきます。</p>	<p>【コメント】</p> <p>古来よりかくれ里として知られた菅浦地区。湖上交通の要所として栄えました。中世の「惣」に遡る強固な協同組織によって維持されてきた湖岸集落には古くから続く水辺の暮らしが息づき、懐かしい漁村風景をお楽しみいただけます。平成26年には国の重要文化的景観に選ばれました。</p>
【 湖上タクシー 】	【 琵琶湖エリ漁 】	【 西野水道 】
		
<p>【コメント】</p> <p>小型漁船を改造した琵琶湖ならではのユニークな湖上タクシー。大型船とは違い、琵琶湖を間近に感じられ、竹生島も遠望します。今回のツアーでは、琵琶湖の伝統漁法エリ漁を舟の上より見学します。</p>	<p>【コメント】</p> <p>琵琶湖の伝統的漁法のエリ漁。水中に障害物があればそれに沿って進むという魚の習性を利用して、網を張った仕掛けの「つぼ」と言われる部分に入り込んだ魚をすくう漁法。ツアーでは間近でその様子を見学します。</p>	<p>【コメント】</p> <p>余呉川の洪水を琵琶湖に流すための排水路。江戸時代より治水事業として琵琶湖に向かって掘り抜かれた水道で、長さは約250mあります。トンネルを抜けた先には琵琶湖が広がります。</p>